

事業承継フォーラム

～変化の時代に新たな挑戦～

パネルディスカッション

テーマ：事業承継を飛躍の契機とするために

パネラー紹介資料

とんかつちがさき



代表
三橋 一寿
MITSUHASHI KAZUTOSHI



調理をする三橋代表

事業概要

父親が昭島に 1947 年に精肉店として開業、精肉店としての目利きにより良質な豚肉を手するノウハウを生かし現在羽村に店舗併用住宅にて定食屋へ形態を変更し開業する。地元精肉業者との間に深い信頼関係を持ち、毎朝工場内で質の良い豚肉だけを厳選して仕入れることができる。また今冬、その良質な豚肉を使った豚しゃぶメニューを作成し、新たなチャレンジとして展開する。

事業承継のきっかけ

父の味をまもるべく、料理学校卒業後、青山の井筒まい泉やいなば和幸を渡り歩きとんかつ修行を行いました。1990 年父の他界がきっかけで母に培った技術を伝える傍ら、経営のノウハウ、地域に根付いた定食屋となるべく地元定食屋に転職し、料理以外のことを学びました。現在、家庭経営からの脱却を目指し、食の質だけでなく地元における新たな雇用の発掘やお祭りイベントへ出店などを通し、今まで出来なかった地域への貢献も並行して行っています。



ちがさきのメニュー。しゃぶしゃぶは新商品

株式会社 芝堅



代表取締役 仁平 勝弘

NIHEI KATSUHIRO

事業概要

当社は東京都多摩地域にあり、多摩ニュータウンの開発に伴い、公共事業を中心とした造園土木会社として発展。

現在では、長年培った技術と知識を生かし、造園・エクステリア・土木の設計施工からMTBコースデザインに至るまで、お客様の要望にトータルで応えている。

また、造園業で集まる剪定枝葉を生かし、炭や吸着剤を製造・販売している。

事業承継のきっかけ

父が設立したころの弊社は造園業を主とする経営でした。

自身がコンクリートや土木の設計、施工管理の勉強をしたことで、造園業だけでなく公園や外構工事も幅広く対応できる会社となりました。

事業継承を決めたのは、父が高齢となったことと自身が主となって、新事業（剪定枝を原料とした炭商品の製造）への取組を行いたいと考えたからです。



INAGI SUMI のイベント出展の様子



現在では多岐にわたる事業を展開している。

グリッターテクノ株式会社



代表取締役 山下 悟郎

YAMASHITA GORO



現場で社員と話す山下代表

事業概要

グリッターテクノ(株):創業 50 年以上にわたり、精密機械部品加工、治工具製作。
アルファサポート(同):主に省エネ関連機器(エアコン電力削減、寿命 2 倍の揚げ物油等)の営業代行業。
石田インダストリ(有):エレベーター、エスカレーター向けの治工具製作、及び自社製品のエレベーター清掃アタッチメント(ベルクロス)の製造販売。

事業承継のきっかけ

前職は外資の技術営業として、プラント向けの省エネ提案をしておりました。在職中からものづくり工場の経営に興味があり、最終的に事業承継という手法を選びました。前職の省エネ機器の販売は営業代行として継続しつつ、昨年 4 月に金属加工製造のグリッターテクノを事業承継しました。DX 推進と業務効率化を軸に経営改善に取り組み、本年 10 月には 2 社目となる石田インダストリを事業承継しました。それぞれの事業でシナジー効果を発揮すべく、現在統合に向け稼働を開始しております。



主力の商品(左、石田インダストリ、中・右、アルファサポート)